

石川工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	国語 I I I
科目基礎情報					
科目番号	15300		科目区分	一般 / 必修	
授業形態			単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	電子情報工学科		対象学年	3	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	現代文B (井口時男・教育出版) 古典B古文編 (井口時男・教育出版) 古典B漢文編 (井口時男・教育出版) / 現代文B学習課題ノート 古典B学習課題ノート古文編・同漢文編 (各・教育出版) 読解演習評論文20選 (明治書院) 新版チャレンジ常用漢字 (第一学習社)				
担当教員	團野 光晴				
到達目標					
1. 近現代の評論・文芸作品を論理的に読解し、鑑賞できる。 2. 文法的知識を踏まえての古文・漢文読解ができ、鑑賞できる。 3. 文章及び口頭発表で自分の意見を表現し、また他人の意見を批評することができる。 4. 実用的な国語知識を習得し、自由に運用することができる。 5. 読後感や随筆の文章を書くことができる。					
ルーブリック					
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	到達目標1	近現代の文章を読解し、その思想的背景や芸術的価値を理解できる。	近現代の文章を文意に沿って誤解なく読解することができる。	近現代の文章を、先入観などから正確に読み解くことができない。	
評価項目2	到達目標2	古典的文章について、文法・句法の理解を踏まえ読解し、その思想や芸術的価値を理解できる。	古典的文章について、文法・句法の理解を踏まえ口語訳できる。	古典的文章について、文法・句法の理解が不十分で正確に口語訳できない。	
評価項目3 4・5	到達目標3・4・5	漢字・敬語・手紙文の知識を運用でき、優れた思想を論理的な文章で表現し、口頭でも表現力豊かに伝え、また他人の意見について正確に理解し批評できる。	漢字・敬語・手紙文の知識を理解し、自分の思想を文章で表現し、口頭でも伝え、また他人の意見について感想を述べられる。	漢字・敬語・手紙文の知識について理解が不足しており、自分の思想をつまやく文章でまとめられず、他人の意見について自分なりの意見をまとめることができない。	
学科の到達目標項目との関係					
本科学習目標 1 本科学習目標 4					
教育方法等					
概要	1・2年次の国語学習を踏まえ、(1)近現代の評論・文芸作品の鑑賞を通じた文章読解力養成、(2)古文・漢文の読解・鑑賞、(3)文章の作成(4)漢字を含む実用的な国語力の修得に取り組む。以上を通じて、技術者として必要な基礎学力を習得するとともに、自分の考えを正しく表現できる豊かな人間性を身につける。				
授業の進め方・方法	【授業の進め方】講義・グループ学習・小テスト・レポート・実演により、近現代および古典的文章の読解、表現学習を行う。 【事前事後学習など】日頃の予習復習や定期試験・小テスト前の学習を励行すること。夏休みの宿題レポート、小テスト(現代文読解・漢字)などを課す。 【関連科目】国語I(1年次)、国語II(2年次)、日本文学(4年次)				
注意点	教科書は2年次のものを引き続き使用する。紛失した者は各自生協で注文すること。また新たに使用する副教材は全員購入のこと。 【評価方法・基準】成績評価の基準として50点以上を合格とする 前期末:中間試験(50%)、期末試験(50%) 学年末:全定期試験(80%)、小テスト・レポート(20%) 前期中間試験、前期末試験、後期中間試験、学年末試験を実施し、レポート提出、小テスト、実演評価を加味する。				
テスト					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	現代文読解演習1(小テスト) 手紙の書き方(実用国語1)	自宅学習を踏まえ、読解問題に解答し、問題文要約を作成できる。	
		2週	現代文読解演習1(読解法解説、評論1)	前週の解答を振り返り、自己の読解・要約力の問題点を発見し、解決できる。	
		3週	同情トイフコト(随想)	高度に文学性を備えた随想の象徴的表現を理解し読解できる。	
		4週	同情トイフコト(随想)	筆者の思想について理解できる。	
		5週	大鏡(古文1)	文法の理解に基づいて口語訳ができる。	
		6週	大鏡(古文1)	文法的知識に基づいて口語訳ができる。	
		7週	大鏡(古文1)	登場人物や語り手の思想、表現の効果について理解できる。	
		8週	刎頸の交わり(漢文1)	漢文句法を理解し、書き下し文作成と口語訳ができる。	
	2ndQ	9週	刎頸の交わり(漢文1)	登場人物の思想、文章全体が有する思想について理解できる。	
		10週	現代文読解演習2(小テスト)	自宅学習を踏まえ、読解問題に解答し、問題文要約を作成できる。	
		11週	現代文読解演習2(読解法解説、評論2)	前週の解答を振り返り、自己の読解・要約力の問題点を発見し、解決できる。	
		12週	虚構のリアリズム(評論3)	評論文について、論理をたどりながら正確に読解できる。	
		13週	虚構のリアリズム(評論3)	評論文の思想とその意義について理解し、運用できる。	
		14週	美神(小説1)	作者の芸術思想への理解に基づいて小説を読解・鑑賞し、その意義について理解できる。	

後期		15週	前期復習	前期学習を振り返り、自分の問題点を発見し解決できる。
		16週	テスト返却	テスト結果を振り返り、自分の問題点に気づき、解決できる。
	3rdQ	1週	現代文読解演習3 (小テスト) 敬語 (実用国語2)	自宅学習を踏まえ、読解問題に解答し、問題文要約を作成できる。
		2週	現代文読解演習3 (読解法解説・評論4)	前週の解答を振り返り、自己の読解・要約力の問題点を発見し、解決できる。
		3週	舞姫 (小説2・古文2)	作者森鷗外について理解し、作品冒頭部分の口語訳と鑑賞、作品内での位置づけが理解できる。
		4週	舞姫 (小説2・古文2)	文法的知識を踏まえて口語訳ができ、登場人物の思想・心理・行動について理解できる。
		5週	舞姫 (小説2・古文2)	文法的知識を踏まえて口語訳ができ、登場人物の思想・心理・行動について理解できる。
		6週	舞姫 (小説2・古文2)	作品全体の思想的・芸術的意義について理解できる。
		7週	小論文の書き方 (文章表現1)	論理的文章の着想と作成の方法について理解し、運用できる。
		8週	欲望と資本主義 (評論5)	評論について、論理をたどりながら正確に読解できる。
	4thQ	9週	欲望と資本主義 (評論5) 現代文読解演習4 (小テスト)	評論について、その思想と意義について理解できる。/自宅学習を踏まえ、読解問題に解答し、問題文要約を作成できる。
		10週	現代文読解演習4 (読解法解説、評論6)	前週の解答を振り返り、自己の読解・要約力の問題点を発見し、解決できる。
		11週	スピーチ・私の主張 (文章表現2・口頭発表)	論理的文章作成を踏まえて自分の意見を口頭で発表し、他人の発表を聞いて批評をまとめることができる。
		12週	スピーチ・私の主張 (文章表現2・口頭発表)	論理的文章作成を踏まえて自分の意見を口頭で発表し、他人の発表を聞いて批評をまとめることができる。
		13週	スピーチ・私の主張 (文章表現2・口頭発表) /千日の酒 (漢文2)	論理的文章作成を踏まえて自分の意見を口頭で発表し、他人の発表を聞いて批評をまとめることができる。/漢文句法を理解し、書き下し文作成と口語訳ができる。
		14週	千日の酒 (漢文2)	漢文句法を理解し、書き下し文作成と口語訳ができる。
15週		後期復習	後期学習を振り返り、自分の問題点を発見し解決できる。	
16週		テスト返却	テスト結果を振り返り、自分の問題点に気づき、解決できる。	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	国語	国語	論理的文章を読み、論理の構成や展開の把握にもとづいて論旨を客観的に理解し、要約し、意見を表すことができる。また、論理的文章の代表的構成法を理解できる。	3	
			国語	代表的な文学作品を読み、人物・情景・心情の描写ならびに描写意図などを理解して味わうとともに、その効果について説明できる。	3	
			国語	文章を客観的に理解し、人間・社会・自然などについて考えを深め、広げることができる。	3	
			国語	文学作品について、鑑賞の方法を理解できる。また、代表的な文学作品について、日本文学史における位置を理解し、作品の意義について意見を述べるができる。	3	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	8	0	0	0	12	100
基礎的能力	80	8	0	0	0	12	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0